

福建特賞



概要説明書

支 部 名	久留米 支 部
受 賞 者 名	株式会社 三原産業
工 事 箇 所	久留米筑紫野線 久留米市北野町石崎
事 業 名	活力創出基盤整備総合交付金

受賞理由

本工事は、国道210号から県道二森石崎線までの延長約2kmの内、終点側の道路新設工事である。周辺にはビニールハウスが数多く並んでおり、粉塵について十分な配慮が必要であった。ビニールハウスは、室温調節のためファンを回したり扉を開閉したりしているため、温室調節時間・出荷時期・搬出する時間帯等を把握した上で工事のスケジュールを立て、粉塵により作物に影響が出ないように調整を必要とした。又、複数の工事が同時期に施工を行っており、統括業者として全業者の作業状況を把握し、スケジュールをとりまとめ、車両台数や時間帯等の調整を行い、地元関係者に報告する必要がある。さらに、工事箇所は軟弱地盤地域で、橋台裏の高盛土工事であるため、現場密度管理を規定回数以上行い、十分な管理を行った。このように、様々な対策・調整・管理が必要となる中で工程調整や地元調整も行いつつ、さらに高得点に仕上げた出来栄は福建特賞に値するものと評価するものである。

福建賞



概要説明書

支 部 名	那珂 支 部
受 賞 者 名	古賀建設株式会社
工 事 箇 所	四郎五郎谷川 筑紫郡那珂川町大字埋金
事 業 名	通常砂防事業

受賞理由

土石流危険溪流である四郎五郎谷川には、不安定土砂が多く堆積しており、また流域内には多数の倒木があるなど荒廃が進んでいるため、次期降雨での土石流や流木によって下流域の保全対象（人家33戸、埋金公民館、農地3.1ha等）が被災するおそれがあった。そこで本工事により透過型砂防えん堤1基を築造し対策を行ったものである。

本工事を施工するにあたり古賀建設株式会社は、施工上課題となった水替工や夏季におけるコンクリートの養生方法を工夫するなど、高い技術力をもって工事に取り組んだ。

また、専任の安全管理職員を配置し工事事故の防止に努めたり、降雨時における現場周辺の巡視や法面崩壊箇所の発見・応急処置等の地域貢献、カーブミラーの調整・清掃や注意喚起看板の工事後存置、携帯黒板の使用等の創意工夫等々により、大きな事故やトラブルもなく円滑に工事を完了させた熱意ある姿勢は福建賞に値するものと評価するものである。

福 建 賞



概 要 説 明 書

支 部 名	八 女 支 部
受 賞 者 名	やひめ建設株式会社
工 事 箇 所	星野川 八女市山内
事 業 名	河川災害関連事業

受賞理由

本工事は、平成24年7月の九州北部豪雨により被災した星野川において、河川災害関連事業で実施した中ノ井堰の改修工事である。
工事については、河川の半分を締切り堰下部工の片側と魚道工を整備する工事となっており、次期出水期までに工事を完了させる必要があった。
現場では、想定していた岩盤線が実際のものとは異なっていたため、再度構造計算を行う必要が生じ、結果として鉄筋量に変更となった。このような問題に対して、関連する他工区との調整を行い、工事工程を見直すことで遅滞なく工事を完了することが出来た。
その他にも、自主的に仮設の浸食対策を行うなど、現場に取り組む姿勢や、技術力の高さについて福建賞に値するものと評価するものである。

福建賞



概要説明書

支 部 名	飯 塚 支 部
受 賞 者 名	株式会社 前田組
工 事 箇 所	(都) 鯉田中線 飯塚市川島
事 業 名	街路関連道路整備事業

受賞理由

本事業は都市計画道路鯉田中線街路事業（飯塚市幸袋～飯塚市川島、L=1,070m）として、九州自動車道若宮IC、トヨタ自動車九州（株）宮田工場等へのアクセス向上及び周辺の交通混雑の解消を目的として整備中である。

本工事は本線と一般国道200号BPが立体交差となる箇所の函渠工事であり、現道（国道200号BP）の迂回路を設置後、開削して据付工事を行ったものである。

本箇所は国道の交通量が1日当たり2万台を超え且つ沿線は商業施設等が連続して立地し、迂回路の設置も含め用地使用にかなりの制約があるため、迂回路に高さ10mを超える仮設土留（アンカー併用）を設置し掘削する必要があった。さらに現場には高圧線が存在するため、函渠の設置には特殊工法（550t吊クレーン架設による横引き工法）を採用する必要があった。

以上の様な大変厳しい周辺施工条件の中、掘削、仮設土留、函渠設置を事故も無く工事を完成させたことは福建賞に値するものと評価するものである。